

# 未来を支える「人への投資」と 科学技術・イノベーションの充実 ～成長と分配の好循環に向けて～

令和4年4月27日  
末松臨時議員提出資料



文部科学省

# 1. 我が国の未来をけん引する大学等の機能強化に向けて

- ◆ 教育未来創造会議の議論を踏まえ、未来を支える人材育成に向けた大学・高専等の機能強化や更なる学びの支援の充実を進める
- ◆ 学び直しを促進するための環境整備を進めるとともに、学校法人のガバナンスの強化のための法案の提出を目指す

## 未来を支える人材を育む大学等の機能強化

- ◆ 我が国の成長に向けた大学等の再編促進等
  - ✓ 複数年度にわたり大学等が予見可能性を持って成長分野への再編に取り組めるよう継続的に支援
  - ✓ 基盤的経費等の大学等の運営基盤の強化
  - ✓ 産業界等のニーズ等を踏まえた高専等の機能強化
- ◆ 学部・大学院を通じた文理横断教育の推進
  - ✓ 総合知創出に向けた複数専攻の学修の促進
  - ✓ 「出口での質保証」の強化
- ◆ 理工農系をはじめとした女性の活躍推進
  - ✓ 入試の枠の確保等に取り組む大学等の支援強化
- ◆ グローバル人材の育成・活躍推進
  - ✓ 産学官を挙げてのグローバル人材育成
- ◆ デジタルを駆使したハイブリッド型教育への転換
  - ✓ オンラインを活用した大学間連携の促進

## 新たな時代に対応する学びの支援の充実

- ◆ 「出世払い」を含む、教育費等への支援
  - ✓ ライフイベントも踏まえ、大学卒業後の所得に応じて「出世払い」を行う仕組みに向けた奨学金返還の在り方の見直し
  - ✓ 高等教育の修学支援新制度の検証と改善について検討
- ◆ 官民共同プログラムの創設
  - ✓ 理工農系分野に進学する女子学生への官民共同プログラム
- ◆ 博士課程への支援の充実
- ◆ 地方自治体や企業による奨学金の返還支援

## 学び直しを促進するための環境整備

- ◆ デジタル等成長分野におけるプログラムの開発・実施支援
- ◆ 産学官が人材ニーズやリカレント教育等について対話・連携する場の設置支援
- ◆ 女性の学び直し支援
- ◆ 学び直しに関する支援の充実や環境整備、情報発信
- ◆ 学修歴の可視化や成果の適切な評価

## 学校法人ガバナンス改革

- ◆ 「執行と監視・監督の役割の明確化・分離」の考え方を基に、理事・理事会、監事及び評議員会の権限を明確に整理・分配。私立学校の特性に応じた形で「建設的な協働と相互けん制」を確立。

## 2. 誰一人取り残さず個々の可能性を最大限に引き出す学びの実現

- ◆「教育進化のための改革ビジョン」（令和4年2月25日）の着実な実施により、成長を担う「人」への投資を社会全体で拡大

### リアル×デジタルの最適な組み合わせによる全ての子供への教育機会の保障

- ◆ 個別最適な学びと協働的な学びの日常化のため、**幼児期からの学びや生活の基盤を育む質の高い教育**を提供するとともに、**1人1台端末の利活用の促進**に向けた環境整備による教師の支援、**デジタル教科書**等を活用した学びの充実など、**GIGAスクール構想**の次なる展開の開始
- ◆ 障害、不登校、特異な才能、日本語指導等の**特別なニーズのある子供を対象**にオンライン等を活用した教育・支援の充実
- ◆ 普通科改革等による地域・大学・企業等と連携した**探究・STEAM教育、専門高校と産業界が一体となった人材育成**等を通じた高等学校教育改革の推進
- ◆ **特例校の設置促進**などによる、通常の学校だけでは十分な教育、支援が届かない子供への学びの場の確保
- ◆ グローバルに活躍する人材の育成に資する**英語教育の充実・改善**

### 地域や企業力を巻き込んだ学校運営や「リアルな体験」機会の充実

- ◆ 全ての公立学校での**コミュニティ・スクールの導入を加速**し機能の充実を図るため、令和4年度からの3年間を重点期間とし、地域学校協働活動推進員の配置促進など、地域学校協働活動との一体的な取組を推進
- ◆ 令和4年を「体験活動元年」とし、企業や地域と学校が連携して体験機会を充実させることにより、**全ての子供に学校内外での体験活動**（異年齢集団での地域活動、職業体験、ボランティア、自然・文化芸術体験等）を定着

### 個別最適な学びと協働的な学びを具現化するための環境整備

- ◆ 小学校35人学級の計画的な整備や、高学年における教科担任制の推進等の**教職員定数の改善をはじめとする指導体制の充実**
- ◆ 教員業務支援員、いじめ・不登校等に対応するSC・SSW等の**支援スタッフの充実、ICT環境の整備支援、部活動改革**の着実な推進などにより**働き方改革を推進**し、教師が本務に集中できる環境を整備
- ◆ 教員勤務実態調査や小学校35人学級の効果検証を踏まえ、給与・処遇、多様な人材（特別免許状の授与等）、支援スタッフを含めた**教職員の配置の在り方を検討**
- ◆ **教師の主体的な学びや個別最適で協働的な学びを支える仕組み**の構築（関連法案を今国会に提出済）
- ◆ デジタル技術の活用を含めた**教員研修の更なる高度化**や**教師のICT活用技術の向上**
- ◆ 新しい時代の学びを実現する**教育環境の向上と学校施設の老朽化対策の一体的推進**

# 3. 科学技術立国の実現

- ◆ 科学技術・イノベーションは成長のエンジン。新たな知を創出する資産としての「人」と「環境」への積極的な支援を実施
- ◆ 知の源泉である大学を最大限活用し、若手研究者の潜在的能力を開花させ、新たな産業、イノベーションを創出

## 我が国のイノベーションの現状

- 諸外国でスタートアップ企業が急成長し、急激に社会の価値構造が変革する中、我が国の競争力は低迷

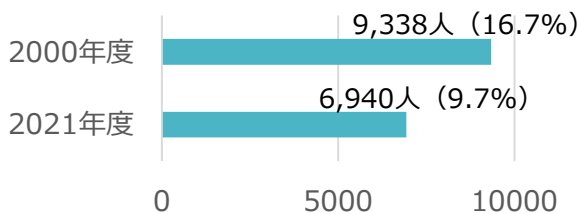
IMD世界競争力ランキング  
(総合ランキング)

2017	2018	2019	2020	2021
26位 (/63 か国・ 地域)	25位 (/63 か国・ 地域)	30位 (/63 か国・ 地域)	34位 (/63 か国・ 地域)	31位 (/64 か国・ 地域)

IMD WORLD COMPETITIVENESS YEARBOOK 2021

- 博士後期課程学生の経済的な不安やキャリアパスの不透明さ、若手研究者の新たな研究分野への挑戦の不足等が課題となっている

修士課程修了後の進学者数（進学率）



・修士課程修了後の進学者数は大幅に減少

(出典) 文部科学省「学校基本調査」

## 世界で活躍できるスタートアップ創出

- ◆ スタートアップ・エコシステム拠点都市のコンソーシアムに参画する機関を中心に、大学生等への**アントレプレナーシップ教育の機会を充実**させつつ、**若手起業家などを含めた産業界との連携を図りながら、小中高生等へも取組を拡大**
- ◆ 海外展開も見据えた起業支援プログラムを強化、起業環境の整備・充実を推進

## 博士後期課程学生も含む若手研究者の活躍促進

- ◆ 創発的な研究に専念するための安定的な資金・環境の確保や、国際共同研究の強化等により、**世界で活躍し、未来のアカデミアをけん引する若手研究者の飛躍を支援**
- ◆ 博士後期課程学生が研究に専念するための経済的支援及び産業界等を含め広く活躍するためのキャリアパス整備を継続的・安定的に行い、**優秀な若者が博士を志す環境を実現**

## 地域の中核大学や特定分野に強みを持つ大学の抜本的強化

- ◆ 世界と伍する研究大学の実現に向け、「**国際卓越研究大学**」の構築を推進するとともに、**地域の中核大学や特定分野に強みを持つ大学への支援を強化**することが重要
- ◆ 最新のデジタル技術も活用しながら、**大学の強みや特色をのばす戦略的経営を後押し**するなど、地域中核・特色ある研究大学総合振興パッケージの拡充・充実を推進
- ◆ 自治体や産業界との**共創拠点や地域における大学を核としたイノベーション拠点を整備**

## 量子、AI、宇宙、グリーンエネルギー等の先端科学技術の戦略的推進

- ◆ 量子、AI、再生・細胞医療・遺伝子治療、バイオものづくり、マテリアルなどの重要技術分野について、研究DXの実現を図りつつ、基礎からの研究開発、人材育成を戦略的に推進
- ◆ **経済安全保障や国土強靱化**等に資する宇宙・海洋・防災や、**炭素中立型社会**に向けた核融合・原子力・革新的GX技術等、**様々な社会課題解決に資する先端科学技術を推進**